



TOEFL iBT®テスト 対策講座

募集締切
(春季)

4/13

募集締切
(秋季)

9/28



Speaking、Writingの能力を向上し、TOEFL iBT®テストのスコアアップを目指す。

【講座概要・特色】

本講座は、北米やヨーロッパの大学への留学を目指して、TOEFL iBT®テストにおいて、52点～60点(TOEFL ITP®テストスコア 約500点～550点)というレベルの人が、まず65点～70点を目指すカリキュラムです。

TOEFL iBT®テストでは、TOEFL ITP®とは異なり、自分の考え、意見をアウトプットするためのSpeaking・Writingの能力向上が最大の課題です。本講座では同じテーマを扱いながら、Reading・Listening対策を日本人講師によるインプット学習

Speaking・WritingはECCメソッドを大いに活用したアウトプット学習で、より自然かつ適切な英語表現を習得できます。これにより、インプットした内容をアウトプットに転用するというサイクル学習が可能となります。授業は原則としてAll Englishで行い、Writingの個別チェックもあります。

*TOEFL®テストについてはP.10を参照してください。

募集定員 ● 春季・秋季:各20名

募集締切

● 春季:4月13日(木) ● 秋季:9月28日(木)

受講料 在学・卒業生:34,000円/一般:37,000円(全て教材費を含む)

【カリキュラム・スケジュール】

春季(西宮上ヶ原キャンパス) 春季(神戸三田キャンパス) 実力診断テスト(2回)+15回の講義 各コースとも初回授業前と最終授業後に、オンラインで実力診断を受験していただきます。

月	日	時間	月	日	時間	講座内容				
5月	8日(月)	18:50~20:50	5月	8日(月)	18:55~20:55	R スキミングによる概要把握				
	11日(木)			L 概要把握(5W1H)とノート・テイキング						
	15日(月)			R スキャニングによる詳細把握						
	18日(木)			L 話者の意図を類推・把握する						
	22日(月)			R 語彙・代名詞問題へのアプローチ						
	25日(木)			L 話者の態度を類推・把握する						
6月	29日(月)	18:50~20:50	6月	1日(木)	18:55~20:55	R 類推問題へのアプローチ				
	5日(月)			L サインポスト(強調)を聞き取る						
	8日(木)			R 文章言い換え問題へのアプローチ						
	12日(月)			L サインポスト(間)を聞き取る						
	15日(木)			R 文章挿入問題へのアプローチ						
	19日(月)			L サインポスト(数字・序数)を聞き取る						
	22日(木)			R サマリー問題へのアプローチ						
	26日(月)			L サインポスト(最上級)を聞き取る						
	総復習									
	S 独立問題1 理由と意図を説明する接続詞の使い方 W 統合問題 パッセージとレクチャーの比較対照									
S 統合問題1 賛成/反対の要点把握とサマライズ W 独立問題 エッセイのフレームワークの習得										
S 統合問題2 パッセージとレクチャーの比較対照 W 統合問題 ライティングの実践(200語前後)										
S 統合問題3 例示の把握とパラフレーズ W 独立問題 ライティングの実践(300語以上)										
総合演習										
総合演習										
総復習										

秋季(西宮上ヶ原キャンパス) 実力診断テスト(2回)+15回の講義 各コースとも初回授業前と最終授業後に、オンラインで実力診断を受験していただきます。

月	日	時間	講座内容		
10月	23日(月)	18:50~20:50	R スキミングによる概要把握		
	26日(木)		L 概要把握(5W1H)とノート・テイキング		
	30日(月)		R スキャニングによる詳細把握		
	2日(木)		L 話者の意図を類推・把握する		
	6日(月)		R 語彙・代名詞問題へのアプローチ		
	9日(木)		L 話者の態度を類推・把握する		
11月	13日(月)	18:50~20:50	R 類推問題へのアプローチ		
	16日(木)		L サインポスト(強調)を聞き取る		
	20日(月)		R 文章言い換え問題へのアプローチ		
	27日(月)		L サインポスト(間)を聞き取る		
	30日(木)		R 文章挿入問題へのアプローチ		
	4日(月)		L サインポスト(数字・序数)を聞き取る		
	7日(木)		R サマリー問題へのアプローチ		
	11日(月)		L サインポスト(最上級)を聞き取る		
	総復習				
	S 独立問題1 理由と意図を説明する接続詞の使い方 W 統合問題 パッセージとレクチャーの比較対照				
S 統合問題1 賛成/反対の要点把握とサマライズ W 独立問題 エッセイのフレームワークの習得					
S 統合問題2 パッセージとレクチャーの比較対照 W 統合問題 ライティングの実践(200語前後)					
S 統合問題3 例示の把握とパラフレーズ W 独立問題 ライティングの実践(300語以上)					
総合演習					
総合演習					
総復習					

【TOEFL iBT®テストの内容】

	制限時間	問題数	最低点	最高点
R Reading	54~72分	30~40問	0点	30点
L Listening	41~57分	28~39問	0点	30点
S Speaking	17分	4課題	0点	30点
W Writing	50分	2課題	0点	30点
Total	約3時間	58~79問、6課題	0点	120点

本講座受講料にTOEFL iBT®テスト受験料は含まれません。

【TOEFL iBT®対策をするメリット】

TOEFL iBTのSpeakingやWriting問題で求められることは、正確性よりも意味が通じることです。そのために、自分の意見を論理的に発信する練習が求められます。それは、今後社会に出たときなどにも求められる、本当のコミュニケーション力を身につけることが可能です。

本講座では接続詞の使い方や具体例の挙げ方など、独学ではカバーしきれない実践的な口頭練習を行い論理的な話し方を身につけられます。

〈論理的にとは?〉どこに留学したい?⇒スペイン(主張)

なぜスペイン? (Why)⇒文化に興味がある (Because)

具体的にどんな文化? (For example)⇒ダンス、特にフラメンコに興味がある

といった内容を一息に発言できるように英会話学校のECCメソッドで皆さんにお伝えします。

より詳しい内容は、ガイダンスもしくは実際の講座で!

TOEFL is a registered trademark of Educational Testing Service(ETS).
This article is not endorsed or approved by ETS.

受講生の声

TOEFL iBT®テスト対策講座

● 総合政策学部 2年 Kさん(男性)

受験に向けて少しでも英語に慣れておきたいと思いこの講座を受講しました。海外に留学経験のある「日本人の先生」と「ネイティブの先生」の2人から授業を受けました。日本人の先生からは、「頻出単語や限られた時間内で問題を解く方法」などを教わりTOEFLのテスト形式に慣れていきました。一方、ネイティブの先生の授業では、テーマについて意見を書き出した後、「グループ討論をすることでスピーキング力」を高めました。それぞれの先生方の「違った角度からの授業」は、自分1人では決まっていた英語勉強法となりました。また他学部の学生や社会人の方々と楽しく英語を学ぶこともできました。受講後に受験した試験では、8スコア得点が上がり受講の成果を実感しました。

引き続き、スコアアップに向けてエクステンションプログラムを活用していきたいです。